

③ 安心できる健康・医療と人生100年時代

20年後に実現したい姿

【全ての地域で質の高い医療体制が確保】

●府内のどの地域でも質の高い水準の医療を安心して受けることができる体制が確保されています。

【健康づくりへの意識が高まり健やかな生活が送れる社会】

●府民一人ひとりの健康意識が向上し、自ら健康づくりや介護予防に取り組むことで健康で心豊かな生活が送れる社会が実現しています。

【高齢になっても、能力を発揮でき住み慣れた地域で安心して暮らせる社会】

●高齢になっても、経験や能力に応じて社会的な役割を担うことができる仕組みがあり、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会が実現しています。

4年間の対応方向・具体方策

府民全員が自らの健康は自ら守るとの意識を持ち、疾病の早期発見・治療に繋がるよう健康診断やがん検診を受診し、生活習慣の改善や健康づくりを進め健康寿命を延伸します。

- 1 「地域別健康課題克服プロジェクト」を創設し、ビッグデータ等から地域の健康課題等を明らかにし、市町村等とともに対策を推進
- 2 「健康経営応援隊（仮称）」を創設し、企業や健康サポート薬局等と連携した健康づくりを推進
- 3 健康無関心層に対して、IoT等を活用した食や運動の環境を整備し、健康づくりを支援
- 4 中・高校におけるがん等健康教育の実施。企業における「健康づくり（がん予防）推進員制度」の創設や、仕事とがん治療の両立の支援
- 5 要支援1、2の方など介護予防・生活支援ニーズに応じたサービスを受けることができるよう、市町村を支援
- 6 「京都市介護予防総合プログラム」を含めた住民主体の介護予防の取組の推進
- 7 成人層の歯周病予防やオーラルフレイル（口腔機能の衰え）予防など、8020運動の強化
- 8 薬物乱用防止について、医療施設見学会の開催やSNSを活用した効果的な啓発の推進
- 9 京都府受動喫煙防止憲章に基づき、禁煙しやすい環境を充実

在宅医療から高度医療まで高い水準の医療体制を府内全域で整えます。

- 10 小児・産科や脳血管外科などの診療科の偏在について、医師確保対策を充実・強化
- 11 道路交通網の整備等を踏まえ、周産期医療や循環器系など疾病等に応じた柔軟性のある医療圏の構築推進
- 12 地域医療構想調整会議において地域課題を明確化し、地域で必要な病床機能の確保や在宅医療の提供体制を構築
- 13 府立医科大学附属病院において病棟の整備プランを策定し、療養環境を整備
- 14 府立洛南病院の病棟再整備を進め、多様化する精神科医療ニーズに対応
- 15 医薬品や医療機器等の開発支援等を行う「薬事支援センター（仮称）」を設け、支援体制を構築
- 16 二次医療圏に地域がん診療連携拠点病院等の整備や、がん総合相談支援センターの北部地域への巡回相談の強化
府立医科大学附属病院におけるがんゲノム医療拠点としての遺伝子解析に基づく治療、永守記念
- 17 最先端がん治療研究センターを活用した陽子線治療、BNCT（中性子捕捉療法）研究施設の民間協働整備の推進
- 18 府立医科大学附属北部医療センターにおける「がん診療棟」の整備
- 19 小児がんの子どもについて、晩期合併症への対応等長期フォローアップ体制の充実
- 20 がん患者に適切な緩和ケアが提供できるよう、医師・看護師等に対する研修の実施や地域医療の連携の強化
- 21 小児救急電話相談（#8000）に加え、高齢者等に対応する救急受診前相談など、医療相談の充実
- 22 観光客や外国人が、安心して受診できる仕組みを関係機関と連携し構築
- 23 府民や観光客、医療機関に対する迅速かつ的確な感染症情報の発信と適切な医療の提供等感染症対応力の強化

- 24 保健環境研究所について、京都市衛生環境研究所との庁舎合築を機に、感染症等健康危機事案に対する相互応援体制を構築
- 25 難病相談・支援センターの北部地域への巡回相談や、難病診療連携拠点病院の指定等新たな難病医療提供体制の構築
- 26 難病患者を支える者のレスパイト対応病院の増加等、地域における重症難病患者の受入の円滑化を推進

府民の健康を守る医療の充実のため医療人材の育成・確保を進めます。

- 27 新専門医制度を踏まえ、医師確保困難地域でのインセンティブ制度の充実等医師偏在の解消の推進
- 28 A I ・ I C T を活用した医師、医療従事者の勤務環境改善による、ワーク・ライフ・バランスの実現
- 29 子育てサポート体制の充実による女性医師の離職防止や離職後の再就職を促進し女性医師を確保
- 30 看護師確保・定着対策について、府立看護学校の整備及び教育体制を強化するとともに、北部医療センターに府立医科大学看護実践キャリア開発センターの北部拠点を設置しキャリア教育を推進
- 31 府立医科大学と連携し、リハビリテーションに対する専門性を高め、専門医等の養成・確保を推進

人生100年時代を見据え、高齢者の社会参加を促進します。

- 32 「生涯現役クリエイティブセンター」を設立し、高齢者に対し、仕事や生活・健康増進に係る情報提供から相談・マッチング等、トータルにコーディネート
- 33 「京都SKYシニア大学」の「北部サテライト」の設置など府域への展開
- 34 「ねんりんピック」の府内予選会の状況等をSNS等を活用して広報し、高齢者スポーツの裾野を拡大